

事のように起こっています。そこでは、すべてのものがふんだんにあり、あらゆる良き物が溢れています。それはあなたの心の中にあるのです。まるで天国のように聞こえるでしょう。正にそのとおりなのです。



マイケル・ベルナルド・ベックウイズ

「あなたは自分の人生を変えることができます。そして、自分の病氣もなおすことができます」



モリス・グッドマン

作家、国際的な講演家

「私の話は一九八一年三月一〇日に始まります。この日に私の人生は大きく変わりました。その日のことは決して忘れません。飛行機事故に遭ったのです。その結果、完全な麻痺状態で入院しました。私の脊髄がつぶれ、第一と第二頸椎が壊れ、物を飲み込む反射神経機能も壊れ、食べる事も飲む事もできませんでした。横隔膜も破れて呼吸もできなかったのです。私はまばたきができるだけでした。医者たちはもちろん私が一生植物状態になると言いました。私は目

をばちばちすることしかできなかったのです。それが彼らの見た私の姿でした。しかし、彼らは何をどう考えようとそれはどうでも良かったのです。一番大事なことは本人の私がどう考えるかでした。私は再び元気な自分に戻り、病院から歩いて出て行く自分の姿をイメージしたのでした」

「入院中に私がやるべきことは、自分の考え方についてだけでした。自分の考え方、つまり思考を支配できれば、全てをとり戻すことができるからです」

「医者たちは、私が人工呼吸器に繋がれ、横隔膜が破壊されているので一生自分で呼吸することはできないだろうと言いました。しかし、私には『深く呼吸して、深く呼吸して』という小さな囁きが聞こえてきました。すると、最終的には、その呼吸器が外せるようになるまで回復したのです。医者たちはどう説明して良いのか途方に暮れていました。私は私の目標やビジョンから気をそらす事は一切考えませんでした。そんな暇も余裕もなかったからです」

「私はクリスマスの日に歩いて退院するという目標を立てました。そしてそれ

は実現できたのです。私は自分の二本の足で病院を歩いて出ました。皆はそんな事はとても不可能だと言っていました。その退院の日を私は決して忘れません」

「今、痛みで座りこんで苦しんでいる人がその辺りにいましたら、その人たちに、私が人生で学んだこと、その人たちができることを、次の短い言葉で言つてあげたいのです。『人は自分の考えているとおりのものになる』ということですよ」

モリス・グッドマンは奇跡の人として知られています。彼の話は精神の限りない潜在能力と果てしない力を実証しているのです。「ザ・シークレット」に選ばれました。モリスは自分が選んで考えたことを実現するパワーが自分の中にあることを知っていたのです。何事も可能です。モリス・グッドマンの話は、何千もの人々に彼らが健康を取り戻す方法を考え、想像し、感じることを促しました。彼は人生最大の災難を最大の恩恵に変えたのです。

映画「ザ・シークレット」の発売後、そのDVDを見てあらゆる種類の病気が体内から消えたという奇跡の報告が私達のところに次々とやってきたのです。つまり、信じれば何事も可能になるといふことなのです。

最後に、健康に関して、ベン・ジョンソン博士の啓発的な言葉を言い添えたいと思います。

「私たちはエネルギー医療の時代に入りました。宇宙の全ての物には周波数があります。あなたのすべきことは、発している周波数を変えることだけです。病気であろうと感情の問題であろうと何であろうと、世の中のものを変えることは、それほど簡単なことなのです。これはすばらしいことです。私たちが今まで経験してきた中で最も大きなことですよ」

笑いは最良の薬



キャシー・グッドマンの物語

「私は乳癌と診断されました。しかし、強い信念をもって、癌はすでに癒された、と心の中で本当に信じました。私は毎日『癒されたことに感謝します』と唱えました。『癒されたことに感謝します』と繰り返したのです。そして、心の中で癒されて本当に治ったと信じました。最初から自分の体内には癌など存在しなかったのだと思うようになりました」

「私が自分を癒すためにやったことのひとつは、とても面白おかしい映画を見ることでした。私達は、ただ、笑って、笑って、笑い続けたのです。人生にストレスを感じる余裕はありませんでした。自分を癒そうとする時、ストレスが最も身体に悪いと知っていたからです」

「私が最初に癌と診断された時から治癒するまで、およそ三ヶ月かかりました。」

その間、放射線治療も化学療法も全く受けませんでした」

キャシー・グッドマンの美しく感動的な話は、三つの偉大な力が働いていることを証明しています。それは、感謝の力、良くなると信じる力、病気を消滅させる喜びと笑いの力です。

キャシーはノーマン・カズンズの話聞いて、笑いを癒しの中にとり入れる事がひらめいたのでした。

ノーマンは「不治」の病と診断されていました。医者は彼にあと数ヶ月の命だと宣告しました。そこで、ノーマンは自分の力で治すことに決めました。彼がしたことは、三ヶ月の間、喜劇映画を見て、ひたすら笑い続けることだけでした。すると、その三ヶ月の間に彼の体内から病気が消え、医者達はその快復を奇跡だと驚嘆したのです。

彼は笑いと共に、全ての否定的なものを解放し、ついには病気までも手放したのです。笑いは本当に最高の薬なのです。